

# 延長 10 回勝利 4 年ぶり夏の校歌

伝スポ

完投で九産撃破

秋葉

135 球

相手打線

翻弄



伝習館スポーツ

第10号  
令和4年7月  
伝習館高等学校  
広報・中学募集課

7月3日 久留米市野球場		打数	得点	安打	打点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
伝習館	3 = 0 0 0 0 0 0 1 0 0 2	30	3	4	2										
九州産	1 = 0 0 0 0 0 0 0 1 0 0	34	1	9	1										

  

打者	打数	得点	安打	打点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
鶴	3	0	0	0	三振		四球		死球		右飛		二ゴ	
近本	5	1	2	0	右安		一直		右飛			投安	右飛	
市丸	5	0	2	0	中安		左飛			遊直		左安	三ゴ	
田中貫	3	0	1	0	四球			左飛		中飛		三安	四球	
梶原	3	0	1	0	三振			遊ゴ		中安				
半田	0	0	0	0										
池田大	1	0	0	0								右飛		
荒木	1	0	1	0									二安	
田中久	3	0	0	0	二飛			左飛		右飛				
田中渥	1	0	0	1								左ギ	遊邪	
池田耀	2	0	1	0		捕邪			四球		右安			
南	2	0	0	0							一ゴ		遊ゴ	
岡本	1	0	0	0		左飛			捕ギ					
広津	1	0	1	0							三ギ		中安	
養田	2	0	0	0		三振			二ゴ					
内田	1	0	0	0							中飛		一ギ	
山下	0	0	0	0										
計	34	1	9	1					残塁 12		併殺 1			

  

投手	回数	打者	球数	安打	三振	四球	死球	失点	自責
秋葉	10	43	135	9	3	4	1	1	1
梶原	6 2/3	24	89	3	10	1	0	1	1
半田	1 1/3	7	20	0	4	1	0	0	0
内田	1 1/3	5	21	1	0	1	1	2	2
山下	2/3	2	7	0	0	0	0	0	0

0-0で迎えた7回表、伝習館は三塁内野安打で出塁した山田翔梧(3年三浦中出身)を、一死から送りバントで二塁に進塁させ、6番の木下翔太郎(2年高田中出身)の2塁打で先制した。

その後同点に追いつかれ、延長戦に突入した10回表。先頭の竹内駿輔(2年柳城中出身)が右前にしぶとく運び、死球、捕逸で無死一、三塁と最大のチャンスを迎えた。打者井上太陽(3年大川東中出身)の2球目、スクイズを試みるも空振りとなった。二本間に挟まれた走者の竹内は、相手の隙を狙い、投手のタッチを

延長10回粘り勝ち

第104回全国高等学校野球福岡大会は3日、久留米市野球場ほか6球場で開幕し、1回戦8試合、2回戦8試合が行われ、伝習館高校は九産大付属九州産業高校を3-1で破り2回戦へ進出した。

(写真 読売新聞 7月4日)



かいくぐるスライディングで生還し、幸運な1点を追加した。なおも無死三塁から、井上の中堅への犠牲フライでさらに加点した。

その裏の、九産大九産の二死二、三塁のピンチを無失点で切り抜け、夏の大会4年ぶりの勝利をもち取った。

先発したエース左腕の秋葉健亮(3年高田中出身)は、延長10回を一人で投げきり、1失点のみと、強豪相手に堂々とした投球を披露した。

ピンチに攻めの投球

最大のピンチは初回だった。先頭打者を変化球で三振に取ったものの、2番3番に連打を許し、迎えた4番打者には、コースを狙いすぎて四球を与えた。一死満塁。ここから「開き直った」強気のピッチングが冴え渡る。5番打者は内角の直球で三振、6番打者には直球で二塁フライを打たせ無失点で切り抜けた。

落ち着きを取り戻した秋葉は、内角の速球、緩い変化球を丁寧に投げ分け、相手打線に的を絞らせない見事な投球をみせた。

秋葉は、4月下旬に右足首を負傷し、ゴールデンウィークの大分遠征や明伝戦で投げる事ができなかった悔しさを、今大会で晴らす形となった。今日の投球にも満足していない。次戦は、春の大会でワールド負けを喫した八女高校が相手だ。「絶対にリベンジする」と強気に語った。

九州産業大学付属九州産業高校は、昨年の大会(第103回福岡大会)ベスト16。第59回大会では甲子園に出場した伝習館。現監督は、プロ野球阪神タイガース、西武ライオンズで活躍した吉竹春樹氏。

強豪撃破

(写真 西日本新聞 7月4日)



伝習館は令和5年度に200周年を迎えます



文武両道は「粘り、ねばりぬくこと」!